



世界の水問題への理解促進と人材育成

ウォーターエイド・スピーカークラブの活動

特定非営利活動法人
ウォーターエイドジャパン

2025年11月27日



WaterAid 概要

【活動国】 22か国（拠点：30か国）

【支援国】 7か国

（イギリス、アメリカ、ほか）

【職員数】 約1000人

【設立】 1981年

【年間総収入・総支出】 約150億円

WaterAid Japan 概要

【設立】 2013年2月

【職員数】 8名

WaterAidビジョン

すべての人が、すべての場所で、安全で持続可能な水と衛生設備を利用し、衛生習慣を実践できる世界

ウォーターエイド スピーカークラブとは

多くの子どもたちが、途上国のこと、水とトイレのことに関する授業に参加することを通じて、○○に気づき、関心を持ち続けることを目指すプロジェクト

○○は何でもいい！

ウォーターエイドとして、こんな○○がうれしい

- 世界には多様な人々がいて多様な文化があること（+多様性の尊重）
- 「途上国」「アフリカ」に対するよくある先入観は違うこと
- 清潔な水、トイレを使うことができない生活をしている人々がいること、すべての人が水とトイレを使うことは「人としての権利」であり、そのような生活はこの21世紀にあってはならないこと。

スピーカークラブの成り立ち

小・中学校の授業などで講演を実施。世界の水問題への関心喚起を目指す。



水を不自由なく使える生活を送っている日本の子供たちに伝えるのは
むずかしい。



子供たちが体験し、考え、話し合いながら、途上国の水問題に気づき、
理解できる教材・授業案を作成開始 → ワークショップ教材6種類が完成！

スピーカークラブの成り立ち

ウォーターエイド・スピーカークラブ設立

授業を
受けられる
人が増える

より深く
理解している
人が増える

2024年度、ご支援を受けて実施した活動

①スピーカークラブ・スピーカー講習会2024開催

- ・【大阪開催】2024年7月21日(日)：大阪産業創造館
- ・【東京開催】2024年8月31日(土)・11月24日(日)：JICA地球ひろば
- ・【オンライン開催】2024年8月22日&29日(木)・2025年1月28日&2月4日(火)

②スピーカークラブ10周年イベント開催

- ・ランチタイム連続ウェビナー 2025年3月12日(水),16日(日),19日(水),22日(土)
- ・スピーカー限定イベント 2025年3月22日(土)：東京都墨田区

③出前授業や外部イベントのブース出展を通じた啓発活動

- ・出前授業8回(小中高大 約230名対象) ブース出展4回(すみだ環境フェア、グローバルフェスタ等)



スピーカー活動事例：講習会



午前の部にて、授業を受講する参加者（東京 / 2024年8月）Image: WaterAid Japan



午後の部にて、授業の進行を練習する参加者（東京 / 2024年11月）Image: WaterAid Japan

スピーカー活動事例：学校



▲小学校でのワークショップ



▲高校でのワークショップ

スピーカー活動事例：交流会・持込企画



▲大学でのワークショップ（京都）
※スピーカーからの持ち込み企画



▲スピーカー限定イベント（新たな教材を考えるワーク）

成果の発信

お知らせ／日本での活動

●スピーカー講習会2024を開催しました

2024年7月に大阪で、8月に東京・オンライン、11月に東京にて、スピーカー講習会2024を開催しました。総勢28名の皆さんにご参加いただき、ウォーターエイドのオリジナル教材を使った授業を通じて、ロールプレイングやディスカッションをしながら世界の水やトイレに関する学びを深めました。スピーカー講習会の受講を修了した皆さまは「スピーカー」として認定され、今後、学校での授業やイベントでのブース出展で、ウォーターエイドとともに世界の水・衛生の課題を発信することになります。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



11月に開催したスピーカー講習会の集合写真

●新たにスピーカークラブの一員になったメンバーが活躍中です

2024年9月28日(土)、東京都墨田区の小学校にて、4年生3クラスを対象に、世界の水について考える授業を実施しました。この授業では、今年新たにスピーカークラブの一員となったメンバーを含む4名のスピーカーにご協力いただき、アクティブラーニング型の教材を使ってワークショップを行いました。各教室からは、水について話し合う声が廊下まで響き、終始盛り上がる授業となりました。

同月28日(土)と29日(日)には、東京都新宿区の新宿住友ビル三角広場にて、国内最大級の国際協力イベントであるグローバルフェスタ2024が開催されました。ウォーターエイドは、活動のパネル展示、資料配布、トイレの着ぐるみを着ての写真撮影などを行うブースを出展。3名のスピーカーの協力のもと、多くの来場者の皆さんに世界の水・衛生について広く発信する機会になりました。



グローバルフェスタ2024
ブース出展の様子

お知らせ／日本での活動

世界水の日2025記念ウェビナー＆スピーカークラブイベントを開催しました

3月22日、国連で定められた国際デー「世界水の日」にかけて、ウォーターエイドジャパンは、全4回のランチタイムウェビナーを開催したほか、世界水の日当日には、スピーカークラブ※の皆さんを東京都墨田区の事務所にお招きし、交流イベントを実施しました。イベントではクイズ大会に加え、水ジャーナリストの橋本淳司さんのファシリテーションで、小学6年生社会の「世界の課題と日本の役割」という授業に役立つ教材作成のワークショップを実施。多様なアイデアが生まれ、世界の水問題を考える新たな教材をつくるきっかけとなりました。

※スピーカークラブとは、ウォーターエイドが年に数回開催する講習会を受けた人がメンバーとなり、学校での出前授業やイベントでのブース出展にて世界の水やトイレの課題を発信するボランティアグループです。2025年度のスピーカー講習会は7月26日(土)に東京で開催する予定です。詳細・お申込み方法は、ウェブサイトをご確認ください。



WaterAid Japan



参加者からの声

「世界の水・NGOのことを学べる、よくできた教材だと思いました」

スピーカー講習会参加者より

「様々な理由から水に关心を持つ方々と交流することができて、有意義でした」

スピーカー講習会参加者より

「とても学びの多い内容でした。参加者で話し合って何かを創るというワークショップは、テーマや方法を変えながらぜひ続けてほしいと思います」

スピーカー限定イベント参加者より

**Change
starts with
water**